

◆要求実現に向けて・・・◆
あなたも
さいたま市教組にご加入ください。

要求実現へ



組合があつてこそ!

さいたま市教職員の第二回交渉 結果報告

去る、七月二五日(水)午前九時より、さいたま市教育委員会とさいたま市教組との第一回交渉が行われました。交渉には、組合からは田畑委員長、中川・山本各副委員長はじめ三十名を越える参加者があり、当局側からは白杵教育長(別室での挨拶のみ)、坂巻学校教育部長及び各課長他一五名が参加しました。

内容は、事前に申し入れしてあった「教育条件整備及び勤務条件改善に関する緊急要求書」二十二項目を中心に行われ、今後ともよりよい教育のために実りある交渉を続けていくことなどの確認がされました。

給食の単独調理方式



【要求】大宮地区の中学校給食を早急に食缶方式にすること。

【回答】大宮地区の単独校調理方式とするための調査費を計上した。

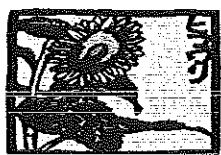
※旧浦和市では年次計画を立てて自校方式を進めていましたが、この計画は新市でも引き続き行われ、新たに旧大宮市の中学校も自校方式での給食が実現することになりました。特に旧大宮では箱弁方式を改めようとする運動が続いていましたが、ここに来て大きな進展をみるようになりました。

職員会議、今までの位置付けを改めてほしい

【要求】学校運営を民主的かつ効率的に執行するうえで、職員会議ではすべての教職員が自由闊達に意見を述べることに保障され、教職員の納得と合意のうえに学校行事及び教育活動が進められることを確認すること。

【回答】民主的運営は当然である。「補助機関」化が問題視されているが、法令用語の「補助」にはかなり重きがかれている。たとえば、副知事・出納長は知事の補助機関である、というように。

「補助機関」なのだから先生方の意見は聞く必要がない」は間違い。



※このように職員会議のあり方は実質的には変わっていません。もし、思い違いをしている「権力的な」校長がいたら問題となるでしょう。

旧P.E.Cの格差解消を!

《栄養職員配置問題》

【要求】さいたま市のすべての小学校・中学校に本採用の栄養職員を配置すること。

【回答】未配置校十一校の補充計画を検討する。

《学校図書費・図書館司書問題》

【要求】地区間で格差がある。学校図書費を高いレベルで統一すること。また、すべての小・中学校に図書館司書を配置すること。

【回答】格差が大きすぎる。格差解消を検討する。高い方にあわせるように努力する。管理費の配当だけではなく、運営費全体で考える。図書館司書については、計画的な配置を拡大の方向で行う。



林間学校等の実施を!

【回答】今年度は従来通りに実施する。林間学校等のとくみは、各地区の歴史が違うのでこれから努力して調整していくしかない。そ

それぞれの施設の問題もあり、いつまでと言われても、すでに来年度のこととは動いているので、明言はできない。

勤務時間問題

【要求】休憩時間を間に入れながら実質的な休憩時間を保障せず、八時間四十五分拘束を行っている校長に対して実質八時間を厳守するように指導を徹底すること。

【回答】勤務時間の割りふりは、校長の権限で実施している。適切な管理を行うように校長会で指導する。

【再度の要求】

現に、休憩を取れない時間帯に「休憩時間」を設け、条例違反にもかかわらず、「訴えてもかまわない」と居直る校長がいる。大きな問題であると考えるがどうか。

【回答】校長を指導し、是正を含めて話し合いたい。

団体登録無事終了

さいたま市の公平委員会に届け出をしていた団体登録は7月25日に無事認可され、『さいたま市教職員組合』として団体登録されました。

